

マニラ・セントラル大学にて ～ Palalimin ang Pagkakaibigan ~



8月
19日

1日目 ～ Unang Araw ~ 「文化的歓迎とキャンパス体験」

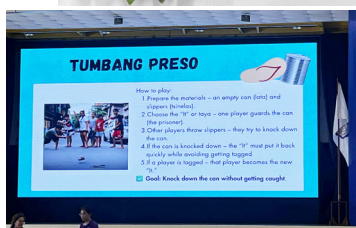
現地に到着した翌日、マニラ・セントラル大学（以後 M.C.U.）中等部の生徒と教職員たちによる歓迎式典で温かく迎えてもらいました。式典内では、両国の伝統的な歌や踊りが披露されました。また、学校内で共に行動する M.C.U. の学生バディの紹介がありました。

式典後は、フィリピンの料理や授業を体験したり、学生バディの案内でキャンパス見学をしたりと、盛りだくさんの内容。生徒たちは、日本とは違う文化や授業を体験し、その違いに驚いていました。



2日目 ～ Ikalawang Araw ~ 「学びと地域交流」

8月
20日



2日目は、「ミニ・オリンピック・ゲームズ」と題したスポーツ交流を行いました。競技は「TUMBANG PRESO」という、日本の「缶蹴り」に似た競技や、バレーボール、日本の綱引きなどなど。一緒に体を動かし笑いあう姿は、まさに「スポーツは国境を超える」という言葉がぴったりでした。

また、授業体験のほか、両国の文化を伝え合う場面では、日本の抹茶を点てて飲んでもらいました。お椀を回して飲む所作や抹茶の味に、新鮮な反応を示す M.C.U. の生徒たちの姿が見られました。

学生バディと行動を共にして2日目、友情もより深まりました。

8月
21日

3日目 ～ Ikatlong Araw ~ 「現地の生活と歴史的建造物探訪」

この日は M.C.U. の休校日。参加者たちはマニラ市内を見学しました。フルーツが山積みになっている市場や、スペイン植民地時代の象徴的な建造物のあるイントラムロス等を訪問し、現地の生活風景や歴史等について学びを深めました。

